# 美しさや快適さを感じる心、人間の喜怒哀楽を科学して、モノづくりに活かしたい。

人間についてもっと知りたい

謎を解き明かしたい

情報工学科【理工学部】
川澄 未来子 先生

星空を眺めていて、そこに大きな星と小さな星があると、夜空の深みや奥行きを感じますよね。これが1層塗りなのに、4層塗りの欧州車にも引けをとらない奥行きや深みを感じさせる日本車の塗装の秘密です。塗装の細かなミクロ単位の粒の配合を微妙にコントロールし、薄い塗膜でも高級に見える、つまり視覚の“錯覚”を応用しました。私の手がけている研究分野は、クルマから家電製品、ケータイ、インターホン、インテリア部材、3DCG、アニメーション、化粧品…と実にさまざまです。でも、それらの研究で一貫しているのは、色やカタチ、音や手触りなどを通じて、人の心を満たすモノづくり。機能性や操作性、効率性だけではなく、人の心を動かす“魅力”づくりということになるでしょうか?

005 meijo EXpress

川澄先生の手がけているさまざまな研究のほとんどは、企業や他大学との共同研究であったり、自治体や病院などからの要望を受けたものだ。したがって、研究はいつも研究室からはみ出し、地域や人々の生活に入り込んでいく。そして先生自身の、普通の生活者としての感覚や、さまざまな年代層の方々との幅広い交流を活かし、情報工学の枠を超えて、社会とつながっていく。